

## 資料2 方言文献目録



## 関東地方ならびに茨城県の方言文献リストについて

### 1 収録対象

- ・関東地方の方言に関する「方言書目」と「方言論文」  
リストでの表示 【方言書目：関東】【方言論文（資料）：関東】
- ・茨城県の方言に関する「方言書目」と「方言論文」  
リストでの表示 【方言書目：茨城】【方言論文（資料）：茨城】

### 2 収録期間

- ・方言書目の収録期間  
関東方言 1952年～概ね2000年ごろまで  
茨城方言 江戸末期～1979年まで
- ・方言論文の収録期間  
関東方言 1910年～概ね2000年ごろまで  
茨城方言 1897年～概ね2000年ごろまで

### 3 蔵書情報

- ・文献一覧には、茨城県内の大学・公共図書館等における方言文献の蔵書情報を示した。
- ・蔵書情報は、図書館名の略称で示してある。略称と正式名称の対応は以下のとおり。なお、図書館略称の後の「(復刻版)」「(複製)」は、当該図書館に復刻版あるいは複製が所蔵されていることを示す。県内公立図書館の所在地等については、「茨城県の図書館ガイド」を参照されたい。(→[http://www.lib.pref.ibaraki.jp/home/iba\\_guide/tosyokan.htm](http://www.lib.pref.ibaraki.jp/home/iba_guide/tosyokan.htm))
- ・茨城県内公共図書館のうち下記にない図書館については、今回の調査で方言文献を確認できなかった。

略称 : 正式名称

国研 : 国立国語研究所

茨大 : 茨城大学図書館 水戸本館

茨大(農) : 茨城大学図書館 農学部分館

茨大教育図書室 : 茨城大学教育学部図書室

筑大 : 筑波大学附属図書館

筑大(復刻版) : 筑波大学附属図書館

筑大(複製) : 筑波大学附属図書館

常磐大 : 常磐大学情報メディアセンター

茨キリ : 茨城キリスト教大学図書館

県図 : 茨城県立図書館

県図(復刻版) : 茨城県立図書館

水戸中央 : 水戸市立中央図書館

水戸見和 : 水戸市立見和図書館  
日立記念 : 日立市立記念図書館  
日立十王 : 日立市立十王図書館  
土浦 : 土浦市立図書館  
石岡 : 石岡市立中央図書館  
ゆうき : ゆうき図書館  
下妻 : 下妻市立図書館  
常総 : 常総市立図書館  
常陸太田 : 常陸太田市立図書館  
高萩 : 高萩市立図書館  
笠間 : 笠間市立笠間図書館  
取手 : 取手市立取手図書館  
つくば中央 : つくば市立中央図書館  
鹿島中央 : 鹿嶋市立中央図書館  
常陸大宮 : 常陸大宮市立図書館情報館  
神栖中央 : 神栖市立中央図書館  
神栖うずも : 神栖市立うずも図書館  
行方 : 行方市立図書館  
鉾田 : 鉾田市立図書館  
つくばみらい : つくばみらい市立図書館

#### 参考文献

日本方言研究会 (2005) 『20 世紀の方言研究の軌跡』 国書刊行会

川越めぐみ(2012)「未来に残す被災地の方言」『東日本大震災において危機的な状況が危惧される方言の実態に関する予備調査研究』(平成 23 年度文化庁委託事業報告書、東北大学方言研究センター編) pp.139-184

【方言書目：関東】

編著者	書名	発行所	発行年月	版型	ページ数	地域	内容	蔵書情報
国立国語研究所 地方調査員	終助詞による待遇表現(関東・中部)(M)	国研報告書	1952-	B5	268		研究書	国研
東条 操	方言学講座2(東部方言)	東京堂	1961-3	B6	472		研究書	国研・茨大・筑大・県 図・茨キリ
NHK	全国方言資料2 関東・甲信越編	日本放送 出版協会	1967-2	A5	582		研究書	国研・茨大・筑大・県 図・茨キリ
大橋勝男	関東地方域方言事象分布地図 1音声篇 2表現法篇 3語彙篇	桜楓社 桜楓社 桜楓社	1974-5 1976-2 1976-10	B4 B4 B4	345 327 333	関東甲信越、福 島、静岡	研究書	国研・茨大・筑大・県 図・茨キリ
飯豊毅一・日野 資純・佐藤亮一	講座方言学5 関東地方の方言	国書刊行会	1984-6	A5	345		研究書	国研・茨大・筑大・県 図
井上 史雄	関東・東北方言の地理的・年齢的 分布(SFグロットグラム)	東京外国語大 学語学研究所	1985-3	B5	109		研究書	国研
大橋 勝男	関東地方域の方言についての方言 地理学的研究1 序説 音声事象分布論篇	桜楓社	1989-2	A5	480	関東甲信越、福 島、静岡	研究書	国研・茨大・筑大・県 図・茨キリ
大橋 勝男	関東地方域の方言についての方言 地理学的研究2 表現法事象分布論篇	桜楓社	1990-2	A5	517	関東甲信越、福 島、静岡	研究書	国研・茨大・筑大・県 図・茨キリ
大橋 勝男	関東地方域の方言についての方言 地理学的研究3 語彙事象分布論篇	桜楓社	1991-2	A5	612	関東甲信越、福 島、静岡	研究書	国研・茨大・筑大・県 図・茨キリ
大橋 勝男	関東地方域の方言についての方言 地理学的研究4 分布地質論・統括一般論篇	桜楓社	1992-2	A5	539	関東甲信越、福 島、静岡	研究書	国研・筑大・県図・茨 キリ
井上史雄・篠崎 晃一・小林隆・ 大西拓一郎編	関東方言考1 関東一般・茨城県 栃木県<日本列島方言叢書5>	ゆまに書房	1995-6	A5	488		研究書	国研・筑大・県図
早野 慎吾	首都圏の言語生態 <地域語シリーズ 関東編>	おうふう	1996-7	A5	185		研究書	国研・茨大・筑大・茨 キリ・常磐大
佐藤 高司	関東及び新潟地域における 新表現の社会言語学的研究	科研報告書	1997-3	B5	309		研究書	国研

【方言書目：関東】

編著者	書名	発行所	発行年月	版型	ページ数	地域	内容	蔵書情報
佐藤 亮一	東京周辺地域における アクセントの古態性に 関する調査研究	科研報告書	1998-3	A4	64		研究書	国研
茨城県・栃木県・ 群馬県・埼玉県 教育委員会 編 天野武監 修 木部暢子；高橋 顕志；安部清哉； 熊谷康雄著 小林隆編著	関東地方の民俗地図1 茨城・栃木・群馬・埼玉	東洋書林	1999-9	A5			研究書	国研・筑大・県図・茨 キリ
	方言の形成<シリーズ方言学1>	岩波書店	2008-3	A5	222		研究書	国研・筑大
井上史雄	社会方言学論考 新方言の基盤 Papers in Social Dialectology: Foundations of New Dialect	明治書院	2008-5	A5	421		研究書	国研・筑大・県図
大西拓一郎	現代方言の世界<シリーズ現代日本語の 世界 6>	朝倉書店	2008-6	A5	120		研究書	国研・筑大・県図
篠崎昇一著 山口幸洋博士の 古希をお祝いす る会編	出身地(イナカ)がわかる！気づかない 方言研究の前衛 山口幸洋博士古希記 念論文集	毎日新聞社 桂書房	2008-8 2008-9	B6 A5	175 484		研究書 研究書	国研・水戸県和 国研・筑大
工藤真由美； 八亀裕美	複数の日本語 方言からはじめる言語学 <講談社選書メチエ 427>	講談社	2008-11	B6	205		研究書	国研・筑大・県図
大橋勝男	太平洋沿岸方言音声の研究 上	おうふう	2008-11	A5	780		研究書	国研
大橋勝男	太平洋沿岸方言音声の研究 下	おうふう	2008-12	A5	835		俚言葉	国研

【方言書目：茨城】

編著者	書名	発行所	発行年月	版型	ページ数	地域	内容	蔵書情報
中山 信名	常陸方言(新編常陸國誌方言之部) (国語学体系20)	厚生閣	江戸末		45	常陸國。鹿島郡、那珂郡、久慈郡、真壁郡、水戸、土浦、新治、西山公瑞龍近郷他	俚言集 明治34年5月に印行された「新編常陸國誌方言部」を底本として翻刻。全727語。	茨大
北相馬郡教育会	北相馬郡方言集 香取郡方言調査書		1901	A5	26			
稲敷郡教員集会	茨城県稲敷郡方言集	稲敷郡教員集会	1902-11	半紙本	64		俚言集	国研・土浦
茨城教育教会	茨城方言集覧	茨城教育教会	1904-4	菊	255		俚言集	国研・茨大・筑大・
茨城県師範学校 国語漢文部会	訛語仮名遣法	茨城県師範学校	1910-6	小	42		研究書	
三谷 栄一	茨城県北相馬郡川原代村方言集 (方言誌第三弾)	国学院大学方言研究会	1932-7				俚言集	
小島 保	方言の研究	小島 保	1935-11	四六	114		研究書	国研
田口 美雄	茨城県方言音韻語法の概観(M)	国研報告書	1950-	B5	44		研究書	国研
田口 美雄	茨城県方言音韻語法の特徴形の実態(M)	国研報告書	1950-	B5	380		研究書	国研
田口 美雄	茨城県方言研究の概観(M)	国研報告書	1950-	B5	26		研究書	国研
富村 登	水海道の呼び方	常総文化研究	1953-6	B6	73		研究書	国研・県図
田口 美雄	新治郡田余村方言の記述(M)	国研報告書	1954	B5	94		俚言集	
長須 正文	新荘校児童の方言の実態と対策	長須正文	1954-9	B6	84		研究書	国研
上野 勇	ことばのスケッチ 利根のことば (郷土新書7)	高城書店	1959-9	B40	144			
外山 善八 金沢 直人	水戸地方の方言資料1 一附・符牒・符号および隠語一 (茨城民俗資料2)	茨城民俗学会	1966-5	A5	71		研究書	国研・県図
鶴淵 蛍光	利根の方言と食習調査	鶴淵蛍光	1968-8	B6	78		研究書	国研・茨大・筑大・県 図・茨キリ
九学会連合利根 川流域調査委員 会	利根川一自然・文化・社会一	弘文堂	1971-3	B5	688		研究書	
鶴尾 能子	茨城の昔話(昔話研究資料叢書7)	三弥井書店	1972-5	B6	312		昔話	国研・茨大・県図・茨 キリ・常磐大
茨城教育協会	茨城方言集覧(再刊)(原本は1904 年4月刊)	国書刊行会	1975-1	A5	267		俚言集	国研・茨大・茨キリ
いばらき新聞社	茨城人名辞書(1915年刊の複製)	楠書房	1975-12	A5	1冊			茨大・筑大・県図

【方言書目：茨城】

編著者	書名	発行所	発行年月	版型	ページ数	地域	内容	蔵書情報
江原 忠昭	茨城の地名	耕人社	1976-1		266			茨大・筑大・県図・茨キリ・常磐大
更科公護	筑波山周辺の動植物の方言動物編	筑波書林	1981-3	B40	69		俚言集	国研・茨大・筑大・県図・茨キリ・常磐大
更科公護	筑波山周辺の動植物の方言植物編	筑波書林	1981-4	B40	77		俚言集	国研・茨大・筑大・県図・茨キリ・常磐大
伊藤 晃	常盤沿線 ことば風土記	斎書房	1981-4	B6	167			国研・茨大・県図
遠藤 忠男	茨城のことば 上 (ふるさと文庫)	筑波書林(茨城図書)	1983-11	B6	96			国研・茨大(農)・筑大・県図・茨キリ
遠藤 忠男	茨城のことば 下 (ふるさと文庫)	筑波書林(茨城図書)	1984-11	B6	98			国研・茨大(農)・筑大・県図・茨キリ・常磐大
横山俊珠著 横山静子編	なんだべえ歳時記 茨城のことば・習俗12ヵ月	川又書店発売	1986-9	B6	199図			国研・茨大・常磐大
波崎町文化財保護審議会	波崎のことば	波崎町教育委員会	1990-3	B5	132	波崎町 (現：神栖市)	研究書・俚言集 波崎のことばの概説。 波崎のことばを用例とともに1,777語を収録。また、植物の方言246語、動物の方言150語を収録。	神栖中央・行方・鹿島中央
赤城 毅彦	茨城方言民俗語辞典	東京堂出版	1991-9	A5	1035			国研・茨大・筑大・県図・常磐大
土浦市文化財愛護の会	土浦の方言	土浦市教育委員会	1997-8	A5	277			茨大・筑大・県図
神栖町教育委員会	文化財かみす 第13集	神栖町教育委員会	1990-3	A4		神栖町 (現：神栖市)	俚言集 297語収録(「あ」177語、「い」)	
神栖町教育委員会	文化財かみす 第14集	神栖町教育委員会	1991-3	A4		神栖町 (現：神栖市)	俚言集 706語収録	
神栖町教育委員会	文化財かみす 第20集	神栖町教育委員会	1997-3	A4		神栖町 (現：神栖市)	俚言集 2,709語収録	
読売新聞社水戸支局	茨城の民俗	鶴屋出版部	1967-7	B6			研究書 水戸・玉造地方の方言を例に、茨城弁の特徴・民俗を記述。 その他、動植物等の方言218語を収録。	
鹿島町史編さん委員会	鹿島町史 第二巻	鹿島町広報課	1974-12	B5	836	鹿島町 (現：鹿嶋市)	研究書・俚言集 鹿島方言の概略と俚言298語。	

【方言書目：茨城】

編著者	書名	発行所	発行年月	版型	ページ数	地域	内容	蔵書情報
大野村史編さん 委員会	大野村史	大野村教育委 員会	1979-8	B5		大野村 (現:鹿嶋市)	俚言葉・(「あ」行から「わ」行まで) 132語収録	

【方言論文(資料): 関東】

著者	論文名	所収雑誌 〔単行本〕名 巻・号	発行年月	ページ数	地域	内容	蔵書情報
保科 孝一	関東べい	帝国文学	1910		関東地方	研究論文: 近世近代関東方言 「関東べい」の変遷。	茨大
保科 孝一	関東言葉について	黒潮 32-1	1927-1		関東地方	研究論文: 上代～近世関東方言 京阪地方が国の中心であった頃から江戸時代までの間に、関東方言がどのよう に扱われてきたかについて述べている。	茨大
保科 孝一	江戸言葉に就いて	東亜の光 4-12	1930-1			研究論文: 近世江戸語	
東条 操	刊行方言書目解題(四) — 関東地方之部 —	方言 2-7	1932-7	8			県図(復刻版)
湯沢幸吉郎	近松物に現るる東国方言に就いて	方言 2-12	1932-12	20		研究論文: 近代東国方言	県図(復刻版)
豊田八千代	万葉集に現れたる東国方言	国学院雑誌 39-1	1933-1			研究論文: 上代東国方言	筑大
東条 操	関東の方言調査	方言 3-1	1933-1	3		研究論文	県図(復刻版)
豊田八十代	関東語と東歌	国語教育 18-11	1933-11	6	関東地方	研究論文: 上代東国方言 文法。音声。 万葉集巻十四の東歌と巻二十の防人歌 を例に挙げ、特徴のある文法音声それぞ れに当てはまるものを紹介している。	茨大
山田正紀	三馬と方言	方言 3-12	1933-12	16		研究論文: 近世東国方言	県図(復刻版)
一寸木幹愛	アツマ言葉の音韻転化	国語と民俗思想	1935-2			研究論文: 音韻	
岸田 定雄	室町初期に於ける国語史の一考察 — 京都語と阪東語との対立 —	方言 5-3	1935-3	5		研究論文: 中世東国方言	県図(復刻版)
東条 操	関東地方の方言分布	国語教育 20-11	1935-11	3	関東地方	研究論文 関東地方の方言その性質の違いによっ て、東京市および近郊、伊豆七島の島嶼 部、東京市及び伊豆七島を除いた関東 地方の3つに分けることができることを述 べたうえで、関東方言の分布状況をさら に細かく述べている。	茨大
東条 操	関東方言の二三の音韻現象	音声学協会会報 42	1936-6	2	関東地方	研究論文: 音韻	筑大
中村 通夫	江戸時代初期東国語の一資料 — 雑兵物語の成立について —	方言 6-9	1936-9			研究論文: 近世東国方言	県図(復刻版)
東条 操	霜柱と氷柱(関東の方言より)	文字と言語 10	1936-11			研究論文	国研
橋 正一	関東べい	コトバ	1937-7			研究論文	筑大
中村 通夫	国語に於ける東西方言交渉史	国語と国文学	1937-7		本州東部・西 部	研究論文: 文法	茨大
東条 操	関東地方の方言分布	垣内教授還暦記念論 文集「日本文学論攷」	1938-1			研究論文	筑大

【方言論文(資料): 関東】

著者	論文名	所収雑誌 〔単行本〕名 巻・号	発行年月	ページ数	地域	内容	蔵書情報
東条 操	関東の唾の方言	音声学協会会報 50	1938-1	1		研究論文	筑大
東条 操	関東方言の区画	諸学振興委員会報告 書	1938-6			研究論文	
東条 操	関東に於ける蠅螂の土語	国語と国文学 15-12	1938-12			研究論文	筑大
黒田 鈺一	東西方言の分界線に就いて	国語教育	1939-4		愛知県	研究論文: 方言区画	茨大
橋 正一	坂東サ	国語研究 8-5	1940-5			研究論文	筑大
岩淵悦太郎	醒唾笑と女房詞・東国方言	日本語2-3	1942-3			研究論文: 近世東国方言	筑大(復刻版)
金田一春彦	関東地方に於けるアクセントの音韻分布	〔日本語のアクセント〕 方言研究8	1942-4	119		研究論文: 音韻(アクセント)	国研
金田一春彦	関東平野に於ける音韻分布	方言研究8	1943-11	46		研究論文	国研
福田 良輔	奈良朝時代東国方言の成立について (上)(中)(下)	文学研究37・38・40	1948-12 1949-12 1950-11	84		研究論文: 上代東国方言	県図
亀井 孝	方言文学としての東歌、その言語的 背景	文学18-9	1950-9	14		研究論文: 上代東国方言	県図
福田 良輔	奈良朝時代東国方言成立に関する諸問 題一金田一博士・亀井孝氏の批判に答え つつ一	文学研究42	1951-11	22	畿内以東～ 北海道	研究論文: 上代東国方言(音韻)	茨大
前田 勇	指定助動詞「や」に就て	近畿方言12	1952-5	6		研究論文	筑大
村上 保夫	奈良朝時代東国方言の形容詞語尾につい て一連体形語尾の表現を中心として一	日本文学論究10	1952-7	9		研究論文: 上代東国方言(文法)	国研
中沢 政雄	関東(方言の実態)	解釈と鑑賞217	1954-6	3		研究論文	
福田 良輔	奈良朝時代東国方言とその基層語	国語国文11	1955-2	13		研究論文: 上代東国方言	茨大
金田 弘	東国語脈で書かれた抄物二三 一江戸初期東国方言研究資料一	国語学20	1955-3	10	三河以東	研究論文: 近世東国方言	茨大
都竹通年雄	日本語の方言 東日本の巻	〔講座日本語〕3	1955-11	11	北海道～長 野県・静岡県	研究論文	茨大
福田 良輔	奈良朝時代東国方言の周辺 一言語基層・八丈島方言・補説一	文学研究53	1955-12	5	全国	研究論文: 上代東国方言(音声・音韻) 音声。 八丈島の言語と奈良時代東国方言との 関係について。	茨大
中沢 政雄	方言の旅 関東地方	NHK国語講座 2-2	1956-3	1		随想	国研
金田一春彦	方言の旅 関東・中部方言の性格	NHK国語講座 3-2	1957-3	2		随想	国研
福田 良輔	東歌の語法	〔万葉集大成〕6	1957-5	28		研究論文: 上代東国方言(文法)	茨大

【方言論文(資料): 関東】

著者	論文名	所収雑誌 〔単行本〕名 巻・号	発行年月	ページ数	地域	内容	蔵書情報
福田 良輔	奈良時代東国方言の音韻状態 (その一)	文学研究56	1957-7	11	関東地方	研究論文: 上代東国方言(音韻) 音声。	茨大
金田一春彦・ 中沢政雄・ 芳賀 綏	ことばの行違いと方言 関東地方	[NHK国語講座方言と 文化]	1957-10	6		研究論文	県図
中沢 政雄	日本の方言 関東地方	[NHK国語講座方言と 文化]	1957-10	7		研究論文	県図
山田 修	共通語教育のあり方 関東甲信越地方	[NHK国語講座方言と 文化]	1957-10	7		研究論文	県図
上村 幸雄	方言の手帖-関東甲信一	放送文化13-1	1958-1	2		俚諺集	筑大
中村 通夫	近世東国語の資料	国語と国文学427	1959-10	9		研究論文: 近世東国方言	県図
金田 弘	江戸語と関東方言	国語と国文学427	1959-10	12		研究論文: 近世東国方言	県図
柴田 武	方言の旅 東海道の巻	[NHK国語講座 方言 の旅]	1960-9	42			
平山 輝男	東部方言概説	[方言学講座]2	1961-3	29	東日本(島嶼 を含む)	研究論文: 概説	茨大
近藤 国一	学校における方言と共通語教育 東北・ 関東	[方言学講座]2	1961-3	17	秋田県	研究論文: 言語教育(共通語) 秋田県における共通語指導(明治~戦 前・戦後)のあらましを述べている。	茨大
柴田 武	東部方言の語彙 関東・東海東山	[方言学講座]2	1961-3	35	全国	研究論文: 語彙 19の語を例に挙げ、八丈方言と西部・九 州、東部方言の語彙を比較している。	茨大
岡田 春潮	日本語の東部方言の発音について	言語生活119	1961-8	4	関東地方	研究論文: 音声 標準語は学制が確立された明治五年頃 より始まったが、発音についてまで共通 化することはできていない。関東人の発 音と関西人の発音を比較。	茨大
鈴木 博	ロドリゲス日本大文典の関東方言の条に 関して	国語学45	1961-6	10	東日本	研究論文: 近世関東方言(文法)	茨大
野元 菊雄	概説 東日本の方言	[方言学概説]	1962-11	20	東日本	研究論文: 概説、方言区画	茨大
北条 忠雄	上代東国語における特殊語法の成立	秋田大学学芸学部研 究紀要 13	1963-3	25		研究論文: 上代東国方言(文法)	茨大

【方言論文(資料): 関東】

著者	論文名	所収雑誌 〔単行本〕名 巻・号	発行年月	ページ数	地域	内容	蔵書情報
飯豊 毅一	南奥方言と関東方言との境界について —福島県を中心として—	〔日本の方言区画〕	1964-11	29	宮城、山形、 福島、新潟、 茨城、栃木、 群馬	研究論文: 方言区画 方言を分ける際の区画方法を述べ、音 声、音韻、文法、語彙の3つの面からその 分布を考察。	茨大
大橋 勝男	関東地方北東部方言の文アクセント傾向	方言研究年報9	1966-10	12		研究論文: アクセント	茨大
秋永 一枝	利根川下流域のアクセント	人類科学20	1968-3	11		研究論文: アクセント	常磐大
飯豊 毅一	利根川流域の言語分布 —文法について—	人類科学20	1968-3	12	利根川流域	研究論文: 文法	常磐大
大橋 勝男	関東東半地域方言の地理的内質	国文学攷46	1968-4	18	関東地方	研究論文	茨大
大橋 勝男	関東地方における「暑いねー」の「ねー」に 相当する方言事象の分布およびその解釈	方言の研究創	1969-3	6	関東地方	研究論文: 文法	国研
徳川 宗賢	利根川流域における単語の分布	人類科学21	1969-3	11	利根川流域	研究論文	常磐大
大橋 勝男	関東地方域における「どうぞおあがりくだ さい」の言いかたについて —とくに「なざる」系「しやる」系方言事 象の分布に注目して—	方言の研究2-1	1970-3	12	関東地方	研究論文: 文法	国研
加藤 正信 井上 史雄	利根川流域の音韻	人類科学22	1970-3	30	利根川流域	研究論文: 音韻	常磐大
大橋 勝男	関東地方域の方言についての方言地理 学的研究 (1)~(7)	新潟大教育学部紀要 11-1~17	1970-3 ~1976-3	91	関東地方	研究論文: 音声、表現法	茨大教育図書室 (11,12のみ)
大橋 勝男	北関東方言小辞典	〔ワイドカラー日本〕4	1971-1	2	北関東	方言辞典	つくば中央 茨大
大橋 勝男	関東地方域の「かまきり」の方言事象にみ られる造語(=命名)法	国文学攷55	1971-2	11	関東地方	研究論文 人は生活の展開にともない、新たに必要 となった語を創生する一方で不要になっ た語を衰滅させてきた。 語創生のメカニズムを解明するため、具 象的なものに対して何らかの命名をする 際にどのように行われるかを討究するべ く「かまきり」が各地でどのように呼ばれ ているかを調査した。 結果、命名に際しては、対象のもつ特性 のすべてを盛り込む必要はないこと、特 性のうちのわずかなものでも当てはまれ ば十分であるということを導いている。	茨大
秋永一枝・佐藤 亮一・金井英雄	利根川上・中流域のアクセント	〔利根川—自然・文 化・社会—〕	1971-3	12	利根川流域	研究論文: 音声・アクセント	茨大

【方言論文(資料): 関東】

著者	論文名	所収雑誌 〔単行本〕名 巻・号	発行年月	ページ数	地域	内容	蔵書情報
飯豊 毅一 大橋 勝男	利根川流域方言の文法	〔利根川－自然・文 化・社会－〕	1971-3	36	利根川流域	研究論文: 文法	茨大
井上 中雄・加 藤 正信・高田 誠・徳川 宗賢	利根川流域の語の分布	〔利根川－自然・文 化・社会－〕	1971-3	11	利根川流域	研究論文: 語彙	茨大
芳賀 綏 野林 正路	利根川中流域の一農村における言語生活	〔利根川－自然・文 化・社会－〕	1971-3	14	埼玉県	研究論文: 言語生活	茨大
大橋 勝男	関東地方域における「かご」「嗅ぐ」「死ぬ」 各語末方言音の分布状況およびその相 互比較	方言の研究3-1	1971-3	10	関東地方	研究論文	国研
大島 一郎	南関東の方言	〔ワイドカラー－日本〕5	1971-5	2	南関東	研究論文	つくば中央
青柳 精三	房州・伊豆南西部の潮と風－千倉・布良・ 石廊崎・妻良・雲見・岩地－	フィールドの歩み 3	1973-3	40	千葉、静岡	研究論文	筑大
大橋 勝男	音声面から見た関東地方域の方言分派 －とくに東西対立分布相に注目して－	方言研究年報16	1973-12	14	関東地方	研究論文	筑大
大橋 勝男	関東地方域の方言の語アクセントと文アクセ ントとの相関について	新潟大国文学会誌18	1974-5	7	関東地方	研究論文: アクセント	筑大
竹内 好徳	関東方言「べい(べ)」について	〔ことば随想〕	1974-8	8		研究論文: 文法	県図
飯豊 毅一	東北部と関東の方言	〔方言と標準語－日本 語方言学概説〕	1975-1	27	南東北、関 東地方	研究論文	茨大
大島 一郎	関東方言	〔新・日本語講座〕3	1975-5	22	関東地方	研究論文: 概説 音声。 関東地方を1.北部関東方言(茨城県・栃 木県)、2.西部関東方言(群馬県大部・埼 玉県西部・神奈川県北部南部・山梨県郡 内地区)、3.東部関東方言(千葉県・埼玉 県東部地区)、4.越後方言(新潟県)、5.東 京・横浜の方言に分け、音声上の特色と 文法上の特色を述べている。	茨大

【方言論文(資料): 関東】

著者	論文名	所収雑誌 〔単行本〕名 巻・号	発行年月	ページ数	地域	内容	蔵書情報
坂本真理子	南関東における蠅螂・蜥蜴の語形交替の発生	学習院大外国語国文学会誌19	1975-12	13	千葉県(山武町・成東町)	<b>研究論文: 分布</b> 蠅螂をトカゲ、蜥蜴をカマキリと呼ぶ「語形交替」は関東を中心とする地方に広く、その他九州大分県の海岸部にわずかに存在する。この現象につき、昭和49年7月に千葉県東部の山武町と成東町で行った調査の結果を分析している。	茨大
青柳 精三	本州東部沿岸および伊豆諸島海域の方位潮流名	日本方言研究会第22回発表原稿集	1976-5	11		<b>研究論文</b>	国研
大橋 勝男	関東地方域の方言についての方言地理学的研究 (8)	新潟大教育学部紀要人文社会18	1977-3	12	関東地方	<b>研究論文</b>	筑大
大橋 勝男	関東地方域の方言についての方言地理学的研究 (9)	新潟大教育学部紀要人文社会19	1978-3	9	関東地方	<b>研究論文</b>	筑大
W・A・グロートース	日本語地図(LAJ)と関東地方域方言事象分布地図(DAK)の比較 —方言地理学的方法論についての考察—	日本方言研究会第26回発表原稿集	1978-5	20		<b>研究論文</b>	国研
大橋 勝男	関東地方域の方言についての方言地理学的研究 (10)	新潟大教育学部紀要人文社会20	1979-3	12	関東地方	<b>研究論文</b>	筑大
大橋 勝男	言語地図をどう読むか関東地方域の/e/の方言音事象分布図の解釈	国語学119	1979-12	13	関東地方	<b>研究論文: 音声・音韻</b> 「柄」の方言分布状況を考察し、過去の発音状況との比較をおこなっている。	茨大
馬瀬 良雄	生きている東歌の語法	言語生活342	1980-6	7	関東・東北地方	<b>研究論文: 文法</b> 古代東国方言の特徴は、音韻では現代方言に受け継がれているものが多いが、語法的特徴は動詞命令形口を除き、わずかにしか行われていない。	茨大
大橋 勝男	関東域における[kwa][gwa]音の分布とその解釈	国語教育研究(広島大)26上	1980-11	11	関東地方	<b>研究論文: 音声</b>	国研
佐藤 高司 井上 史雄	関東北部における「新方言」	日本方言研究会第32回発表原稿集	1981-5	9		<b>研究論文: 言語変化</b>	国研
大橋 勝男	関東地方域方言分派論	[方言学論叢 I 方言研究の推進]	1981-6	19	関東地方	<b>研究論文: 言語変化</b>	国研
佐藤 高司	関東北部における「新方言」	国語と文学(群馬大)	1982-8	7		<b>研究論文: 言語変化</b>	国研

【方言論文(資料): 関東】

著者	論文名	所収雑誌 〔単行本〕名 巻・号	発行年月	ページ数	地域	内容	蔵書情報
Inoue, Fumio	A note on recent changes of dialect near Tokyo	東京外国語 大学論集33	1983-3	5	福島、栃木、 茨城、埼玉、 東京	<b>研究論文(英文)</b> 東京近郊の方言について。 「のよう」と「みたく」、「いいだろう」と「いいべい・いいじゃん」について、年齢と場所をふまえて考察。	茨大
河崎 裕子・ 井上 史雄	首都圏の〈新方言〉	〔〈新方言〉と〈言葉の 乱れ〉に関する社会言 語学的研究〕	1983-3	26	首都圏	<b>研究論文: 言語変化</b>	国研
大橋 勝男	関東地方域における「先生が来なさった よ」に相当する表現法事象の分布とその 解釈	〔現代方言学の課題 1〕	1983-6	17	関東地方・福 島	<b>研究論文: 文法・敬語表現</b>	茨大
大橋 勝男	方言に方言人の心理を見つめて 関東地域 方言に見られる語形成法	方言研究年報26	1984-5	27	関東地方、 他	<b>研究論文: 音声、文法、他</b>	茨大
大橋 勝男	方言研究の心理的見地 主に関東地域方 言の地域性に着目して	方言研究年報28	1985-12	20		<b>研究論文</b>	筑大
大橋 勝男	方言研究の体系的推進 関東地方域の 方言についての方言地理学的研究に顧て	方言研究年報29	1987-2	17	関東地方、 他	<b>研究論文: 音声</b> おうふう「関東地方域方言事象分布図 第一巻／音声篇」参照	茨大
井上 史雄	東京圏の方言と共通語 埼玉県女子高ア ンケート	東京外国語大学論集 37	1987-3	24	埼玉	<b>研究論文</b>	茨大
田原 広史	北関東における共通語化の状況 地域・ 年齢・言語意識	大阪大学日本学報7	1988-3	24	北関東、他	<b>研究論文: 言語変化(共通語化)</b>	茨大
加藤 和夫	現代首都圏女子大生における可能表現 使用の一実態	和洋国文研究23	1988-3	20	首都圏	<b>研究論文: 文法、言語変化</b> 首都圏に居住する女子大生を対象に、 可能表現(一般動詞の「られる」形と「し ル」形・五段動詞における可能動詞化)の 使用実態を調査した結果の考察。調査 は1987年7月に実施。	茨大
大橋 勝男	方言接辞の研究—方言に方言人の心理 を見つめて 関東域方言に見られる語形 成法 (2.接尾辞法)	方言研究年報30	1988-10	27	関東地方	<b>研究論文</b>	国研
田原 広史	トライアングラムによる場面差分 東京 ～福島～の方言調査により	吉沢典男教授追悼論 文集	1989-12	15	関東地方、 福島	<b>研究論文</b>	筑大

【方言論文(資料): 関東】

著者	論文名	所収雑誌 〔単行本〕名 巻・号	発行年月	ページ数	地域	内容	蔵書情報
佐藤 亮一	関東地方の方言研究	東条操先生生誕100周年記念 日本方言研究の歩み 論文編	1990-6	34	関東地方	研究論文	筑大
荒井 孝一	東北方言における継続相のテンス 関東地方の一部分まで	国文学解釈と鑑賞56-1	1991-1	10	東北地方、北関東	研究論文: 文法	茨大
加藤 正信	東日本の音声の調査・研究について	〔東日本の音声 論文編 (1)〕	1991-3	4		研究論文	筑大
早野 慎吾	栃木・茨城両方言の接尾辞「メ」「コ」「ボ (一)」について	名古屋・方言研究会 会報8	1991-5	18		研究論文	国研
山口 幸洋	方言における男女差 東日本方言	国文学解釈と鑑賞56-7	1991-7	7	東海地方、東京、長野	研究論文	茨大
大橋 勝男	関東方言	日本語学11-6	1992-5	3	東日本	研究論文	茨大
森下 喜一	無ア地域における高校生の東京式ア化現象 東北・北関東方言を対象に	多々良鎮男先生傘寿 記念論文集	1993-3	19	東北地方、北関東	研究論文: アクセント	国研
佐藤 高司	北関東西部における新方言の伝播の特徴	語学と文学(群馬大 学)30	1994-3	16	北関東	研究論文: 言語変化	国研
山口 幸洋	ある一型アクセント話者の談話分析	音声学会報(日本 音声学会) 206	1994-8	6		研究論文: アクセント	筑大
小林 隆	関東方言における方向を表す「サ」の類の用法 海岸部の方言について	文化(東北大学)60-1-2	1996-9	18	関東地方、他	研究論文: 文法	茨大
青柳 精三	関東地方の与格助詞「ゲー	日本語研究諸領域の 視点 上	1996-9	9	関東地方	研究論文: 文法	筑大
小林 隆	関東方言における方向を表す「サ」の類の分布と用法 内陸部の方言を中心に	日本語研究諸領域の 視点 上	1996-10	19	関東地方、他	研究論文: 文法	筑大
大橋 勝男	<各地の方言生活の特色—具体例を挙げつつ> 関東 夕方のあいさつ方言生活	国文学解釈と教材の 研究42-7	1997-6	5	関東地方(島 嶼部含む)	研究論文: 言語生活 昼でもなく夜でもない微妙な一時期である夕方のあいさつの地域性を生活や環境との関わりで考察している。	茨大
加藤 大鶴	首都圏における外来語平板アクセントと馴染み度	早稲田日本語研究7	1999-3	12		研究論文	国研
早野 慎吾	首都圏の新方言形チャッタ	名古屋・方言研究会 会報16	1999-5	9		研究論文: 言語変化	国研
大西拓一郎	特集: 資料研究の現在—方言資料の現在	日本語の研究(日本 語学会)4-1	2008-1	12		研究論文	茨大

【方言論文(資料):関東】

著者	論文名	所収雑誌 [単行本]名 巻・号	発行年月	ページ数	地域	内容	蔵書情報
大西拓一郎	リレ-連載:言語学者の道具箱(1)- MANDARAで描く言語地図(1)MANDARA の導入	言語(大修館書店) 37-1	2008-1	6		研究論文	茨大
李香蘭	日本語における外来語アクセント型の地 域方言の差	日本文化学報(日本語学) 4-4	2008-2	14		研究論文:アクセント	国研
大西拓一郎	リレ-連載:言語学者の道具箱(2)- MANDARAで描く言語地図(2)白地図を作 り	言語(大修館書店) 37-2	2008-2	6		研究論文	茨大
大西拓一郎	リレ-連載:言語学者の道具箱(3)- MANDARAで描く言語地図(3)言語地図を 描こう(1)	言語(大修館書店) 37-3	2008-3	6		研究論文	茨大
三樹陽介	首都圏方言の形容詞アクセントの多様性	国学院大学大学院紀 要 文学研究科39	2008-3	12	首都圏	研究論文:アクセント	国研
木野景子	首都圏方言における母音の無声化とアク セント核の移動について	国語研究(国学院大 学研究会)71	2008-3	12	首都圏	研究論文:アクセント	国研
井上博文	方言性同語彙の比喩語 農業地域と漁業 地域との対照	学大国文(大阪教育 大学)51	2008-3	18		研究論文:語彙	茨大
玉懸元	方言終助詞の分析法を考える	中国国文学(中京大 学国文学会)27	2008-3	9		研究論文	茨大
大西拓一郎	方言文法と分布	日本語文法(日本語 文法学会)8-1	2008-3	16		研究論文:文法	茨大
大西拓一郎	リレ-連載:言語学者の道具箱(4)- MANDARAで描く言語地図(4)言語地図を 描こう(2)	言語(大修館書店) 37-4	2008-4	6		研究論文	茨大
藤本雅子	特集:話し言葉の日本語-話し言葉の 音節 方言音声の音響的特徴とその生成 に関わる生理学的要因 東京方言と大阪 方言における母音無声化の比較	日本語学(明治書院) 27-5	2008-4	12		研究論文	茨大
大西拓一郎	リレ-連載:言語学者の道具箱(5)- MANDARAで描く言語地図(5)レイヤを使 う	言語(大修館書店) 37-5	2008-5	6		研究論文	茨大
大西拓一郎	リレ-連載:言語学者の道具箱(6)- MANDARAで描く言語地図(6-最終回)分 布を比べる	言語(大修館書店) 37-6	2008-6	7		研究論文	茨大
三樹陽介	首都圏方言の形容詞アクセントの複雑さ 「クナイ」「クナル」の形を例に 〈資料〉撥音の長さによる知覚の差 首都 圏方言話者と近畿方言話者	国学院雑誌(国学院 大学)109-7 社会言語科学(社会 言語学会)11-1	2008-7	15	首都圏	研究論文:アクセント	茨大
山岸智子			2008-8	6	首都圏、他	研究論文:音声	筑大

【方言論文(資料): 関東】

著者	論文名	所収雑誌 [単行本]名 巻・号	発行年月	ページ数	地域	内容	蔵書情報
Shport,Irina A.; Guion,Susan G.	The Effect of Segmental Structure on F0 Patterns of Words in Tokyo Japanese.	音声研究(日本音声学会)12-2	2008-8	13	東京	研究論文:音声	筑大
田中ゆかり	「気づぎにくく変わりやすい方言」首都圏におけるI類動詞連用形尾高型の消失	論集(アクセント史資料研究会)4	2008-9	17	首都圏	研究論文:アクセント	筑大
土岐哲	調査者に応じた被調査者のモード切替と音声の質的变化	論集(アクセント史資料研究会)4	2008-9	9		研究論文	筑大
高田三枝子	日本語語頭有声閉鎖音のVOTIに関する全国的分布パターン	日本語の研究(日本語学会)4-4	2008-10	14		研究論文:音声	茨大
沢村美幸	〈葬式〉を表す方言分布の形成と社会的要因	日本語の研究(日本語学会)4-4	2008-10	15		研究論文	茨大
日高水穂	特集:[例解]日本語の条件表現 言語に「もし」がなかったら?—「そこに車を止めればダメです」標準語と方言の意味の特集;日本語はこままでわかった—方言	言語(大修館書店)37-10	2008-10	8		研究論文	茨大
井上文子	特集:日本語はこままでわかった—方言	日本語学(明治書院)27-12	2008-10	12		研究論文:文法	茨大
土井清史	ワードウォッチングの旅 カメラで集めた方言	ことばとくらし(新潟県ことばの会)20	2008-10	4		研究論文	国研
Ebata,Yoshio	The New Method and Findings of Geolinguistics, Using Linguistic Atlases from Every Decade with regard to the Phrase "It will be fine tomorrow." Dialectologia et Geolinguistics	Journal of the International Society for Dialectology and Geolinguistics 16	2008-11	15		研究論文	
山岸智子	撥音の長さや感情的印象 首都圏方言話者と近畿方言話者	音声言語(近畿音声言語研究会)6	2008-12	13	首都圏、他	研究論文:音声	国研
轟木靖子	東京語の終助詞の音調と機能の対応について 内省による考察	音声言語(近畿音声言語研究会)6	2008-12	24		研究論文:音声	国研
田頭(谷口)未希	PNLPの音声特徴 首都圏方言話者を例に	音声言語(近畿音声言語研究会)6	2008-12	14		研究論文:音声	国研
山岸智子	〈研究ノート〉日本語母語話者の撥音の長さに関する規範意識 首都圏方言話者と近畿方言話者	音声研究(日本音声学会)12-3	2008-12	11		研究論文:音声	筑大

【方言論文(資料):茨城】

著者	論文名	所収雑誌 〔単行本〕名 巻・号	発行年月	ページ数	地域	内容	蔵書情報
田口 美雄	茨城県方言の考察	茨城県郷土研究誌			県南	研究論文 標準語と著しく異なるもの750語を蒐集し、音韻と語法の二方面について特徴を述べている。	
川角 寅吉	常陸地方方言	風俗画報140	1897-5		稲敷郡西南部	俚言(方言)集 共通語(標準語)との対応表記 77語(動物43語、植物34語)収録	茨大・筑大
川角 寅吉	常陸地方方言	風俗画報146	1897-8		稲敷郡西南部	俚言(方言)集 共通語(標準語)との対応表記 140号の訂正(動物5語、植物2語) 他、新たに94語(人倫45語、身体28語、天文時令8語、地理13語)収録	茨大・筑大
雲霞庵花山	常陸潮来町方言	風俗画報262	1903-1		潮来町 (現:潮来市)	俚言(方言)集 ・鼻濁音の単語4語(蛙、人參、大根、西瓜) ・潮来地方独特の俚言27語(動詞3語、名詞22語、形容詞1語、接續語1語)	茨大・筑大
安楽居善子	結城地方方言	風俗画報332	1906-1		結城	俚言(方言)集	筑大(複製)
横田 曉峯	水戸市の方言	風俗画報364	1907-6		水戸	俚言(方言)集	筑大(複製)
蘆の円屋	常陸の方言東南地方	風俗画報366	1907-7			俚言(方言)集	筑大(複製)
東宮鉄真呂	猿島郡方言表	人類学会雑誌(4)			猿島郡	俚言(方言)集	筑大
東宮鉄真呂	猿島郡方言表	人類学会雑誌(39)			猿島郡	俚言(方言)集	茨大・筑大
田口 美雄	茨城方言の考察	国語教育16-9	1931-9	8		研究論文	国研
三谷 栄一	茨城県北相馬郡川原代村方言集	方言誌3	1932-8	11	北相馬郡川原代村(現:龍ヶ崎市)	俚言(方言)集	
鈴木英次郎	茨城県那珂郡大宮町の方言	田舎8	1934-9		那珂郡大宮町(現:常陸大宮市)	俚言(方言)集	国研
村岡 豊	茨城県三兵地方の言語の音韻現象	声音教育3-11	1936-11	8		研究論文	国研
小川 荘	茨城県南部方言集	土の香107	1937-5	12		俚言(方言)集	
田口 美雄	茨城県方言の考察、主として音韻語法について	研究誌	1939-7			研究論文:	
田口 美雄	茨城方言語法二三の考察	方言研究10	1944-7	12		研究論文	国研
金田一春彦	一型アクセントについての一考察 一水戸方言のアクセント型について	コトバ復7	1948-9	7		研究論文:アクセント	筑大

【方言論文(資料):茨城】

著者	論文名	所収雑誌 〔単行本〕名 巻・号	発行年月	ページ数	地域	内容	蔵書情報
田口 美雄	ことば風土記(茨城)	言語生活2	1952-2	1	霞ヶ浦沿い	<b>談話資料</b> 1951年初冬の朝、農夫(70歳前後)と川魚行商婦(62・3歳)の会話の文字化	茨大・筑大・茨キリ・常磐大
佐藤 正巳	茨城県の植物方言(予報)	山形農林学会報3・4	1953-5	7		<b>俚言(方言)集</b>	茨大(農)
浅野 長雄	茨城県海産魚類の方言について	県立那珂湊水産高校	1956-1	33	県内全域	<b>研究論文・俚言(方言)集</b> 魚類の方言126種とその解説。標準和名、魚種の分布範囲、最大体長、漁獲数の多寡、方言とその方言を使う地域の分布について解説。	県図
米川 三男	茨城県鹿島郡のことば	言語生活53	1956-2	2	鹿島郡北部 (現:銚田市)	<b>研究論文</b> 仙台のことばと鹿島郡の言葉の類似点を例示、説明。	茨大・筑大・県図・茨キリ・常磐大
江面 静彦	発音平易化の現象?(ことば風土記)	言語生活57	1956-6	1	古河市	<b>研究論文</b> 猿島郡での「だんべえ」使用。→4例を挙げて説明。 方向を示す助詞と位置を表す助詞の混同、「ヒ」を「シ」と発音すること。	茨大・筑大・県図・茨キリ・常磐大
野元 菊雄	茨城	〔NHK国語講座 方言の旅〕	1956-9	6	新治郡葦穂村 (現:石岡市)	<b>談話資料</b> 朝、男の人が女の家を訪ねたところの会話の談話の文字化と解説。	茨大・県図
宮島 達夫	「土」と茨城弁	言語生活61	1956-10	5	結城郡石下町国生 (現:常総市)	<b>研究論文</b> 長塚節の小説「土」における方言(発音・文法・語彙など)の考察	茨大・筑大・県図・茨キリ・常磐大
岡崎 有隣	日立市久慈浜地方の音韻現象	音声学会会報94	1957-8	3	日立市久慈浜地方	<b>研究論文</b>	筑大
宮島 達夫	現代文学と方言 現代文学と茨城弁	NHK国語講座3-5	1957-9	2		<b>研究論文</b>	国研
田沢 新	澄むか濁るか「水海道」の場合	放送文化13-1	1958-1	2		<b>研究論文</b>	筑大・常磐大
杉山 十祐	常陸の方言	言語生活79	1958-4	2		<b>研究論文</b> 常陸方言の特質2点(夫婦・親子・老若の区別がほとんどないこと、話の運び方の特徴)の指摘と説明。	茨大・筑大・県図・茨キリ・常磐大

【方言論文(資料):茨城】

著者	論文名	所収雑誌 〔単行本〕名 巻・号	発行年月	ページ数	地域	内容	蔵書情報
宮島 達夫	方言の語彙体系 - 茨城方言の形容詞を例にして -	国語学36	1959-3	18	水海道市中 妻町 (現:常総市)	<b>研究論文</b> 茨城方言の形容詞を例に挙げて記述し、標準語の体系と比較。	茨大・筑大・茨キリ
宮島 達夫	方言の実態と共通語化の問題 福島・茨城・栃木	[方言学講座]2	1961-3	28	福島、茨城、 栃木	<b>研究論文</b> やや特色のうすい東北方言地帯の福島・茨城・栃木の三県の特徴(「一型アクセント」)であること、「シ・ス」「チ・ツ」の混同がないこと、語中の濁音の前に鼻音がない(らないこと)の指摘と説明。	茨大・筑大・県図
国語教育 科学研究会	言語調査 - 茨城県水海道市における音韻の調査 -	国語教育科学2-4	1962-4	4	水海道市 (現:常総市)	<b>研究論文</b>	国研
石馬 賢洲	大野村地方の方言	[茨城の民俗]5	1967-2	2	大野村(現: 鹿嶋市)	<b>俚言(方言)集</b> 118語収録(あ行…24語、か行…28語、さ行…14語、た行…13語、な行…9語、は行…19語、ま行…6語、や行…2語、ら行…2語、わ行…1語)	筑大・県図・常磐 大・水戸中央・笠 間・常陸大宮・常 陸太田・日立十 王・取手・土浦・石 岡・神栖中央
金沢 直人ほか	茨城県の氷柱方言の分布	[茨城の民俗]5	1967-2	7	全県域	<b>研究論文</b> 茨城県における氷柱方言の分布についての調査。	筑大・県図・常磐 大・水戸中央・笠 間・常陸大宮・常 陸太田・日立十 王・取手・土浦・石 岡・神栖中央
鼓 乙音	水郷玉造を中心とした方言(続)	[茨城の民俗]5	1967-2	2	玉造 (現:行方市)	<b>俚言(方言)集</b> 72語収録(あ行…12語、か行…12語、さ行…10語、た行…13語、な行…2語、は行…16語、ま行…4語、や行…2語、わ行…1語)	筑大・県図・常磐 大・水戸中央・笠 間・常陸大宮・常 陸太田・日立十 王・取手・土浦・石 岡・神栖中央
広瀬金之介	水戸の方言 - 水戸地方の方言資料(1)の追加 -	[茨城の民俗]5	1967-2	2	水戸	<b>俚言(方言)集</b> 71語収録(あ行…13語、か行…11語、さ行…4語、た行…16語、な行…2語、は行…19語、ま行…2語、や行…4語)	筑大・県図・常磐 大・水戸中央・笠 間・常陸大宮・常 陸太田・日立十 王・取手・土浦・石 岡・神栖中央
根本今朝男	茨城北部方言の一断面	ほうげん3	1967-3	2		<b>研究論文</b>	国研

【方言論文(資料):茨城】

著者	論文名	所収雑誌 〔単行本〕名 巻・号	発行年月	ページ数	地域	内容	蔵書情報
大久保錦一	地名「潮来」について	〔茨城の民俗〕6	1967-12	4	潮来 (現:潮来市)	<b>研究論文</b> 潮来の地名についての考察(「イタコ」の地名の発生と漢字表記について)。	筑大・県図・常磐 大・水戸中央・笠 間・常陸大宮・常 陸太田・取手・石 岡・ゆうき・下妻・ 神栖中央
佐藤 次男	茨城県の地名研究ノート	〔茨城の民俗〕6	1967-12	20		<b>研究論文</b> 茨城県の地名に関する研究。	筑大・県図・常磐 大・水戸中央・笠 間・常陸大宮・常 陸太田・取手・石 岡・ゆうき・下妻・ 神栖中央
長久保光明	地名についての考察 - 浜街道をめぐって -	〔茨城の民俗〕6	1967-12	6	高萩市、北 茨城市	<b>研究論文</b> 地名の概念、行政上の区分について述べた上で、浜街道・陸前浜街道を説明。	筑大・県図・常磐 大・水戸中央・笠 間・常陸大宮・常 陸太田・取手・石 岡・ゆうき・下妻・ 神栖中央
下村 淑子	茨城県岩井町方言について	国文目白7	1968-3	11	岩井町(現: 坂東市)	<b>研究論文</b>	国研・筑大
石馬 賢洲	大野村地方の方言(追加)	〔茨城の民俗〕7	1968-12	1	大野村(現: 鹿嶋市)	<b>俚言(方言)集</b> 31語収録(あ行…11語、か行…7語、さ行…3語、た行…3語、な行…1語、は行…1語、ま行…1語、や行…1語、ら行…2語、わ行…1語)	筑大・県図・常磐 大・水戸中央・笠 間・常陸大宮・常 陸太田・日立十 王・取手・石岡・つ くばみらい・ゆう き・下妻・神栖中 央・鹿島中央

【方言論文(資料):茨城】

著者	論文名	所収雑誌 [単行本]名 巻・号	発行年月	ページ数	地域	内容	蔵書情報
更科 公護	植物動物方言(東茨城郡茨城町下土師・昭和26年採取)	[茨城の民俗]7	1968-12	9	東茨城郡茨城町	<b>俚言(方言)集</b> 草本…122語、木本(灌木)…33語、菌類…14語、作物…16語、昆虫…87語、その他(節足)…6語、貝類…9語、その他…3語、魚類…25語、両棲類…10語、爬虫類…4語、鳥類…32語、獸類…13語、昆虫…6語収録	筑大・県図・常磐大・水戸中央・笠間・常陸大宮・常陸太田・日立十王・取手・石岡・つくばみらい・ゆき・下妻・神栖中央・鹿島中央
石馬 賢洲	鹿島郡大野地方の方言(3)	[茨城の民俗]10	1971-11	1	大野村(現:鹿嶋市)	<b>俚言(方言)集</b> 59語収録(あ行…15語、か行…15語、さ行…4語、た行…5語、な行…3語、は行…9語、ま行…2語、や行…4語、ら行…2語)	筑大・県図・常磐大・水戸中央・笠間・常陸大宮・常陸太田・日立(記念・十王)・石岡・常総・神栖中央
更科 公護	動物の方言－茨城町の方言－	[茨城の民俗]10	1971-11	3	東茨城郡茨城町	<b>俚言(方言)集</b> 家畜(メという卑語を語尾に付ける)、虫類や両生類、魚類(語尾にコのものが多い)について例(二百数十例)を挙げながら特徴を解説。	筑大・県図・常磐大・水戸中央・笠間・常陸大宮・常陸太田・日立(記念・十王)・石岡・常総・神栖中央
宮島 達夫	茨城県方言資料	[昔話研究資料叢書7]	1972-5	16	東茨城郡美野里町(現:小美玉市)	<b>方言資料:昔話3編</b> (1)「継子と笛」、(2)「額田のたつあい」、(3)「いっちゅう栗山話」)	茨大・県図・茨キリ・常磐大
野尻 洋一	那珂湊の自然発話	フィールドの歩み2	1973-3	20	那珂湊(現:ひたちなか市)	<b>研究論文:表現</b>	筑大
野尻 洋一	磯崎の潮と風	フィールドの歩み3	1973-3	6	磯崎(現:ひたちなか市)	<b>随想</b>	筑大
瀬谷義彦 豊崎 卓	方言<茨城県の歴史 付録>	[県史シリーズ8]	1973-7	4		<b>研究論文・俚言集・方言資料</b> 茨城方言の特徴の指摘、俚言151語、「額田のたつあい」	茨大・筑大・県図・常磐大
山口 幸洋	私の聞いた「茨城一型」アケセント	音声学会報143	1973-8	3		<b>研究論文</b>	国研
平山 輝男	地域社会の変移と言語との関係 茨城県東海村の場合	国学院大日本文化研究所報14-3	1977-8	3	東海村	<b>研究論文</b>	茨大
松本八千代	茨城方言雑記	音声学会報158	1978-7	2			筑大

【方言論文(資料):茨城】

著者	論文名	所収雑誌 〔単行本〕名 巻・号	発行年月	ページ数	地域	内容	蔵書情報
宮島 達夫	高萩の方言資料	〔高萩の昔話と伝説〕	1980-10		高萩市	方言資料:昔話4編(「弁当が仕事」、「腰巻は家例」、「嘘の本」、「たろ吉ともく助」)の文字化	茨大・筑大・県図・常磐大・高萩
更科 公護	鹿島線沿線の動・植物方言	〔国鉄鹿島線沿線の民俗〕	1981-3	21	国鉄鹿島線沿線(現:鹿島臨海鉄道大洗鹿島線沿線)	研究論文 鹿島線沿線の動植物和名50語に対する方言、266語の対照と解説。	茨大・筑大・県図・茨キリ・神栖(中央・うずも)・鉾田・鹿島中央
金沢 直人	「茨城の方言」	茨城の国語教育1	1982-1	3		研究論文	茨大・県図・水戸中央
菅谷 広美	特集・方言風土記ー茨城	言語16-9	1987-8	2		随想	茨大・筑大・茨キリ・常磐大
宮島 達夫	「茨城方言民俗語辞典」の印刷と検索	日本語学10-10	1991-10	7		研究論文	筑大・茨キリ
大橋 勝男	日本諸方言についての記述的研究(22) 茨城県東茨城郡美野里町羽鳥方言について	新潟大学教育学部紀要人文・社会科学編34-1	1992-10	28	東茨城郡	研究論文	筑大
佐々木 冠	水海道方言における閉鎖音の有声化	言語学論叢(筑波大学) 特別号	1993-9	14	水海道市(現:常総市)	研究論文:音声	筑大・茨キリ
原 香織	いわゆる「尻上がり」イントネーションの玉造町における調査	言語・文化研究(東京外国語大学)12	1994-3	10	玉造町(現:行方市)	研究論文 9人の茨城弁話者に、アンケート用紙の質問に対して答えてもらったものを録音し、被験者は録音した発話を聞きながら各話者の「尻上がり」度合いや頻度をこたえる形式で調査を行った。被験者は、玉造中学校父兄54名、玉造中学3年生の生徒63名。今回の調査は1992年に行ったが、1991年にもほぼ同じ調査(話者のうち8名の発話は今回と同一)を千葉県で行っており、両方の調査との比較をしながら紹介している。	茨大
永瀬 治郎	霞ヶ浦の漁業語彙	専修国文55	1994-8	18		俚言(方言)集	筑大

【方言論文(資料):茨城】

著者	論文名	所収雑誌 [単行本]名 巻・号	発行年月	ページ数	地域	内容	蔵書情報
山田 伸子	東京方言アクセントの習得と中間方言の形成 茨城方言話者の場合を中心に	茨城大学人文学部紀要人文学科論集28	1995-3	13		研究論文:茨城方言話者のアクセントの共通語化(東京アクセント習得)	茨大・筑大・県図・常磐大・水戸中央
Sasaki, Kan	Possessive, Genitive and Adnominal Locative in the Mitsuikaido Dialect.	[Studies in Possessive Expressions; A report of the Joint Research Project; Analysis and Description of Individual Languages and	1997-3	25	水海道市 (現:常総市)	研究論文:文法	
佐々木冠;カルヤス、ダニエラ	水海道方言の連体修飾格	言語研究(日本語学会)111	1997-3	25	水海道市 (現:常総市)	研究論文:文法	筑大
早野 慎吾	茨城県玉造方言の変化伝統方言と新規方言	Ars Linguistica, Linguistic Studies of Shizuoka 4	1997-5	15	玉造町(現:行方市)	研究論文	国研
佐々木 冠	二重対格構文とヲ格重複制約水海道方言を例に	言語27-7	1998-7	10	水海道(現:常総市)	研究論文:文法	茨大・筑大・茨キリ・常磐大
佐々木 冠	水海道方言の性格 有生対格と無生対格の統語論	日本語科学(国立国語研究所) 4	1998-10	23	水海道(現:常総市)	研究論文:文法	筑大
佐々木 冠	希求構文の統語論水海道方言の場合	言語学論叢(筑波大学) 18	1999-12	15	水海道(現:常総市)	研究論文:文法	筑大
宮島 達夫	長塚節『土』の方言はわかるか	国文学解釈と鑑賞65-1	2000-1	8		研究論文 長塚節の小説『土』で使われている方言20語についての認知度アンケートの結果と考察。	茨大・筑大・県図・茨キリ・常磐大
佐々木 冠	水海道方言の複合型希求構文	文芸言語研究 言語(筑波大学) 37	2000-3	55	水海道市 (現:常総市)	研究論文:文法	茨大・筑大
佐々木 冠	水海道方言の使役文	文芸言語研究 言語(筑波大学) 38	2000-10	31	水海道市 (現:常総市)	研究論文:文法	茨大・筑大
佐々木 冠	水海道方言における与格パターン希求構文の成立条件	[意味と形のインターエース中右美教授選歴記念論文集	2001-3	12	水海道市 (現:常総市)	研究論文:文法	筑大
Sasaki, Kan	Hardening Alternation in the Mitsuikaidou Dialect of Japan	言語研究(日本語学会)134	2008-9	23	水海道市 (現:常総市)	研究論文:音声・音韻	筑大